



なぎそ

議会だより

広報

議会だより

公民館報

令和3年 第1回臨時会・全員協議会

- 町内飲食業等支援事業の早急な対応
 - 新型コロナウイルス感染症対応のための地方創生臨時交付金による実施計画の検討
 - ワクチン接種体制の概要を計画
 - 国保税の資産割廃止へ
 - 障がい者医療費補助を拡大へ
 - 社会体育館照明のLED化工事計画は再検討に
- ★決まった議案一覧…………… 12p
- ☆補正予算を可決…………… 12p
- ☆全員協議会（1月27日、2月19日）… 14p
- 令和3年第1回臨時会は2月19日の1日間の会期で開かれました。

第1回臨時会…………… 12p

議会の眼

2月19日、役場に設置された階段昇降機の視察を行いました。



2階

場所：役場東側階段

利用する場合は、階段横の呼出チャイムにより職員が対応します。

第1回臨時会 可決議案一覧表

予算関連議案	賛否	全協		
●令和2年度 補正予算	●一般会計の補正は1597万6千円減額し、総額48億6043万7千円となります。	●審議内容掲載P.12~13	●全員賛成	●一部今月号 P.14
承認案件	賛否	全協		
●令和2年度 南木曾町一般会計補正予算（第8号）	●新型コロナウイルス感染症の第3波に対する1月の国の緊急事態宣言により、非常に厳しい経営状況にある町内の飲食店及び交通事業者が事業継続できるように、町独自の追加経済対策として飲食業等緊急支援事業を行います。早急に対応するため、300万円を歳出予算内で組み替えました。給付対象事業者約15店のうち、2月19日時点で支援を受けた事業者は10店（約190万円の支出）となりました。	●全員賛成	●今月号 P.14	
専決処分事項の報告案件	賛否	全協		
●事故の和解及び損害賠償額の決定	●読書保育園進入路の住宅取付舗装擦り付け段差に車両（底）が接触し、車両を破損させた事故について損害賠償した報告です。	●全員賛成	●-	
同意案件	賛否	全協		
●教育委員会の委員の任命同意	●矢澤 純子（新任）：南木曾町読書	●全員賛成	●-	

◆地元説明をしっかりと
Q 工期変更については、しっかりとした地元への説明をお願いしたいが。

Q 工事施工上の問題は
ないか。
A 調査以上に悪い土質の箇所もあったと聞いています。

Q 柵橋線の工事により
片側通行になっている町道
蘭広瀬線の規制は、いつ
解除されるのか。
A 6月には通行ができる
ようになると思います。

◆柵橋線の開通時期は
Q 柵橋線の工事は、予
定どおり完了するのか。
A 柵橋線の工事自体は、
5月末までに終わる予定
です。

リニア関連工事関係

**補正予算
審議概要**

令和3年2月期補正予算
（一般会計、特別会計）が可
決されました。

議会だより

(補正予算審議)

広報

議会だより

公民館報

令和3年2月期補正予算(2/19決)

一般会計補正予算 1,597万6千円を減額

総額 48億6,043万7千円に

●会計別補正予算 (単位：千円)			
会	計	補正額	補正後の金額
一般会計		△ 15,976	4,860,437
国民健康保険特別会計		0	345,484
簡易水道事業特別会計		△ 68,571	167,836
町営妻籠宿有料駐車場特別会計		△ 615	27,911
下水道事業特別会計		△ 440	80,001
農業集落排水事業特別会計		△ 1,101	74,681
浄化槽市町村整備推進事業特別会計		△ 3,560	113,082

●一般会計補正の主なもの (単位：千円)	
事業名	金額
国土強靱化事業(町道長者畑線防災事業・町道坂の下線改良事業、町道蘭線改良事業の追加によるもの)	24,200
橋梁維持費(橋梁定期点検費用)	16,000
除雪対策経費(年度内見込み)	12,460
新型コロナウイルス感染症対策事業(ワクチン接種に向けた準備費用等)	6,072

A 今回は特に説明会はせず、回覧文書での周知としました。
環境保全計画が出されており、工事内容が変わった際には説明を求めたいと思います。
また地元地域振興協議会との協議の中で回覧を希望する場合もあり、意見を聞きながら決めていきたいと考えます。

◆棚橋線下方斜面伐採は開通までに、棚橋線下方斜面の立木伐採もするのか。
A 伐採するときには町道蘭広瀬線の一部を全面通行止めにする必要がありますが、工期の中で伐採すると聞いています。

◆代替水道水源対策事業費の減額理由は
Q 代替水道水源対策事業費が約4千万円減額となっている理由は。
A 事業内容が変わったのではありません。町からJR東海に、事業全体に必要な内容や費用を示しましたが、JR内部での決裁が少し先になり、予定していた歳入が今年度見込めなくなつたため、今回減額となりました。

◆代替水道水源事業が遅れているが。
A JR東海としては、県内のリニア関連工事について2027年完成に向けて進めていく姿勢で答弁がされています。町としては、実際の状況に合ったスケジュールで進めていくよう意見を上げています。

◆上水道工事関係
Q 胡桃田の取水施設設置事業が繰越になつている。工事発注が遅かつたのではないか。完成予定はいつ頃になるのか。
A 工事発注の遅れや、昨年の大雨によるえん堤工事の遅れも原因ですが、主に今冬の降雪・積雪の影響によるものです。完成は6月を目途にしています。

◆道路工事関係
◆坂の下線待避所延長
Q 読書保育園横の坂の下線における改良事業の増額内容は。
A 昨年待避所を設置した先の、ガード下までの約50m区間を拡幅するものです。



国道256号から見た工事中の棚橋線

◆和合妻籠線の災害復旧
Q 和合妻籠線災害復旧については工事が完了したが、通行止めの期間が長く、地元住民からは困っているという声を聞いた。
なぜ何ヶ月もかかってしまったのか。道路規制



災害復旧工事が完了した和合妻籠線

の周知も行き届いていなかったようだが。
A 災害復旧は国の査定を受ける必要があるが、手続きに時間がかかってしまふということもありますが、できる限り早い工事の進捗と、道路規制の周知徹底に努めていきたいと考えます。
要望 工事箇所が分かる看板の設置や、業者への指導もお願いする。

全員協議会

議会と町の意見交換
（1月27日・2月19日）

全員協議会とは…
議会独自の運営協議、議員間の意見調整、本会議審議中における協議、執行機関と議会側の意見調整などを行うための場で、議会の開会中及び閉会中に問わず議長の招集により開催し、公開を原則とします。

特集 新型コロナウイルス対策関連

町内飲食業等支援事業の早急な対応（1月27日）

説明概要

町独自の追加経済対策「飲食業等緊急支援給付金」について説明がありました。

予算の財源は、令和2年度補正予算（第8号）で予備費の組み替えとしますが、第3次臨時交付金が示されたときには金額を交付金対象事業に振り替える予定です。

飲食業等支援事業への質問・意見

- 忘年会や新年会もなくなってしまい、収入がない状況。緊急対応は町民にとってありがたいことだ。
- 議会としては商工会からの要望がなくても取り上げていく課題である。
- 他の業種も困っている。業者の声をアンケートなどで把握した上での要望になっているのか。
- なぜ業種を限って行うのか。町民に説明できる資料を整えておくことが必要だ。
- 町内飲食店ではアクリル板などの感染防止対策は整っているか。
- 対象が前年比50%以上減収という条件だが、新しくオープンした店の場合は対象となるか。

新型コロナウイルス感染症対応のための地方創生臨時交付金による実施計画の検討（1月27日、2月19日）

説明概要

2月10日に国の地方創生臨時交付金について、町への第3次交付限度額が示されました。限度予定額の内訳は、地方単独分として9462万8千円、国庫補助事業地方負担分として809万3千円です。

コロナ対策として令和2年度補正予算（第9号）に係る事業、国の第3次補正に関連して令和3年度当初予算に計上する事業等について説明があり、対策事業への質問・意見・要望が求められました。

令和3年度事業として、町独自の事業者への追加給付支援策などが予定されています。

令和3年度当初予算に関わる事業への質問・意見

【①南木曾町事業継続（長期）支援金、②南木曾町事業継続（短期）支援金について】

- 売上が20%以上減った事業者に10万円を限度に支援が行われる計画だが、事業者のダメージにも大きな差ができています。一律の支援ではなく本当に困っている人に届くような対策を望む。
- 商業者だけでなく、影響がある農林水産業者への支援を。
- 支援金の申請が6月以降では待つ期間が長いので、早く申請できるように。
- 2回目の持続化給付金を求める声がある。

【その他の支援など】

- 交付金の用途について、交付金は医療福祉現場等で働く人を支援できるような対策や、本当に困窮している人への緊急対策を優先する必要がある。
- 働いている人なども含め生活が苦しい人への支援の声が、住民課へ届いていないのか。
- 保育園、介護・福祉施設、医療関係者などには「慰労金」に相当するものを出せないか。
- PCR検査を積極的に実施する体制を作り、PCR検査実施者への補助金等を考えて欲しい。
- 他の町では、800円相当のお弁当を補助金を使って500円で販売しているようだ。こういった具体的な支援策を考えて欲しい。
- 避難場所でもある集会所に空調機やテレビを導入できないか。
- GOTOキャンペーンなどが再開した場合、南木曾町への誘客のために町内だけで使える「クーポン券」などの発行を考えて欲しい。

令和2年度補正予算（第9号）に関わる事業への質問・意見

- 売上30%以上の減収では要件が厳しいので、年間20%以上ぐらいを対象とする必要がある。
- 学びの保障事業の“スクールサポートスタッフ”は、小中学校の施設消毒業務に当たっているスタッフだが、大変重要な業務である。学校に対する感染症対策、学習保障等に係る支援事業も引き続き十分な対応をお願いしたい。
- 病院通院バスは木曾病院との関係を考えれば運行は必要であると思うが、コロナ対応交付金はあくまでもコロナ禍で困っている人に優先的に使うよう考えてほしい。
- 制度の周知の必要がある。国から補填される制度の活用を求める（国保の減免措置、国保の傷病手当、特別障害者手当、生活保護など）。
- コロナ対策でもある保育園の改修工事は早急に進めてほしい。

議会だより

(全員協議会)

広報

議会だより

公民館報

説明概要

国は保険税の納付金ガイドラインに
おいて、将来的に保険税水準を統一す
ることを目指すとしており、県も身近な二次医療圏
域での統一を経て、県内統一に向かうなどの方法が
検討されています。

今後、町が取り組まなければならない課題として
は、資産割の廃止や応能応益割合の改善、所得割率、
均等割額および平等割額を郡内平均程度にする見直
しです。

令和3年度は、南木曾町国民健康保険税条例の一
部改正を行い、資産割廃止に伴う900万円の減収
は、基金を取り崩して補いたいと説明がありました。

国保税の資産割廃止へ（2月19日）

国保税の資産割廃止への質問・意見

- 将来の負担変動について議論したか。
- 基金を使うことによって個人の負担が減ることは良いことだ。
- 資産割廃止は賛成。基金を使い負担は減るが、負担の変動幅が大きくなるため検討を。

説明概要

南木曾町福祉医療費給付金
条例の一部改正を行い、県事
業の精神障がい者2級該当者、
町単事業の療育手帳B2該当
者について、補助対象範囲を
拡大したいと説明がありまし
た。

※この条例改正による対象者
は、全て償還支払方式にな
ります。

障がい者医療費補助の 拡大への質問・意見

- 「障がい者」などの表現について、文字や文章にするときは十分な注意を。

障がい者医療費補助を拡大へ（2月19日）

社会体育館照明のLED 化工事計画は再検討に （2月19日）

説明概要

12月議会の全
員協議会で社会
体育館照明のLED化工事に
ついてリース方式での提案
がありました。

その後、協議・検討を重ね
た結果、今回の提案について
は見送りをし、改めて事業計
画を検討するとの説明があり
ました。

説明概要

1月27日

国の方針や様子を見な
がら進めているため現段
階では未確定な部分が多
くありますが、町が実施
するワクチン接種体制の
概要について、接種対象
者・方法・順位・手続・
費用・準備から接種まで
の大きなスケジュール
について、説明がありま
した。

2月19日

1月27日の全員協議会
で出された意見を踏まえ、
接種や、専用の相談・問
い合わせ窓口の設置を検
討しています。また、ワ
クチン冷蔵移送について
説明がありました。

ワクチン接種の情報に
ついては、内容が決定し
た段階で町から周知を行
いたいとのことでした。

ワクチン接種体制の概要を計画

(1月27日、2月19日)

町内でのワクチン接種への質問・意見

【接種時期】

- ワクチン供給の用途はどうか。全体として年内にできれば良いということか。
- 接種の完了時期は決まっているのか。

【接種方法】

- 町単位で同じワクチンか。社会体育館での集団接種は密にならないか。
- 基礎疾患の確認はいつどのようにするのか。自己申告か、当日行って申告するのか。
- マイナンバーは必要か。
- 接種後のアナフィラキシーなどへの対応は。
- 個別接種も集団接種も巡回接種も篠崎医院でもらえるのか。また訪問接種はどうなるか。

【接種場所】

- 高齢者を一度に接種できれば良いが、それは無理のようだ。分館での接種計画はないか。
- 医療体制について、町内での接種は医師1名に看護師などであるが、通常業務をやりながら接種をしたときに要する期間の推測はあるのか。
- 仕事や学校等で南木曾町に来ている人への接種はどうなるのか。
- 介助が必要な方々等の集団接種会場への移動手段は。
- 町村単位の接種ではなく、広域連合で一括管理をする方法はないのか。
- できれば学校、会社、施設ごとに接種できると良いが。

【情報提供】

- 住民への情報提供を十分にしてほしい。

【その他の対応】

- 接種完了までに交通機関や介護施設などで感染者が出れば機能が大きく損なわれる。感染リスクがある中で、予防の意味も含め最低限のPCR検査を。
- 国からの接種費用負担の限度額内で、事務手続や看護師の件数等は全て賄えるのか。
- 保健所では感染者の生活支援まではできない。感染者、濃厚接触者などへの支援は自治体の窓口が最大の支援者になると思われるので、町からの情報提供が必要だ。